

質問事項		記述式回答
賃金の上昇及び設備投資の促進に必要な取組について		
1	<p>好調な企業収益や雇用環境の改善に比べ、賃金の上昇が緩やかとなっている要因、また、今後、賃金がさらに上昇していくために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	<p>賃金上昇の抑制については、正規雇用と非正規雇用の構成、日本型企业に見られる終身雇用や年功賃金制度、職能的専門性を重視しない雇用契約といった要因に影響を受けると考えられるため、それらの構造的・慣習的な側面に注目して要因を分析する必要がある。現在政府で進めている働き方改革の議論と合わせて、賃金上昇に対する予測や対策を検討することが望まれる。</p>
2	<p>好調な企業収益に比べ設備投資に力強さが欠けている要因、また、今後、設備投資(機械設備、構築物、研究開発等)を一層促すために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。</p>	<p>製造業の情報化投資においてIoTの活用が期待されているが、IoTの長期的な導入効果は、単なる既存の業務の効率化や省力化に止まらず、事業のサービス化や新たな企業間パートナーシップの構築を含む事業モデルの改革や再編の促進にある。しかしながら、多くの製造業において、そのような事業モデルの転換や新たな事業連携を進める上でのビジョンやノウハウが欠如しているため、IoTの戦略的な導入への積極的姿勢が見られないのではないかと。このような事態に対する政府の取り組みとしては、IoTによる製造業の事業モデルの転換を支援するナレッジや方法の導入に対する支援、IoTを活用した既存の業種や業界を横断する企業間パートナーシップの奨励やデータの共有化の促進が期待される。</p>